

平成 25 年 11 月 18 日発行

「ハイテクプラザ・ニュースフラッシュ」は、福島県ハイテクプラザが、県内企業等の皆様へ当所および関係機関が実施する各種事業等についてご案内するメールマガジンです。

▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲ トピックス ▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲

- 【1】 ふくしま特許ビジネスセミナー開催のご案内<NEW!!>
- 【2】 平成 25 年度小規模研究会「高効率・高品質溶接技術研究会」  
講演会開催のご案内
- 【3】 ハイテクプラザ実験棟における工事の実施について<NEW!!>
- 【4】 工業製品の残留放射線量検査・加工食品の放射能検査業務内容  
の一部変更について<NEW!!>
- 【5】 実技指導の募集のお知らせ  
(再生可能エネルギー関連産業推進研究会運営事業)
- 【6】 計測技術講習会「ものづくりにおける計測の不確かさと信頼性」
- 【7】 なぜなぜ分析演習セミナー(2)<NEW!!>
- 【8】 塗装技術の基礎と不良対策主催<NEW!!>
- 【9】 腐食防蝕セミナー「金属材料に関する腐食の基礎とその不具合  
解析技術」<NEW!!>
- 【10】 ふくしま知的財産支援センターからのお知らせ
- 【11】 [知財総合支援窓口]のご案内
- 【12】 「被災地復興創業支援事業」公募のご案内
- 【13】 「福島県大町起業支援館」入居者募集のご案内

▽▲

- 
- 【1】 ふくしま特許ビジネスセミナー開催のご案内<NEW!!>

福島県ハイテクプラザでは、下記のとおり特許ビジネスセミナーを開催いたします。(申込先着 100 名様に基調講演 佐原先生著書をテキストとして配布します!!)

知財戦略と聞いて「特許は自社には関係ない」と思っていませんか？  
出願や権利化だけが知財戦略ではありません。

「工夫と知識はお金にかえられる！」

「知財戦略とは知識資料をお金にかえること！」

基調講演 佐原先生の著書の一文です。

では、どのように「知財戦略」で利益を生み出すのか？

基調講演では特許・商標等の産業財産権に限らず、顧客リストや製造マニュアルといった各社が持つ膨大な財産である「知識資産」をうまく活用した知財戦略について成功事例を交え、理論だけでなく、実践を目的とした内容で、その問いにお答えします！

是非、企業経営者、技術者、支援機関の皆様に参加いただきたい。

このセミナーを契機に知財戦略の第一歩を踏み出しましょう！！

#### 記

○日 時 平成 25 年 12 月 5 日（木）13:00～16:20

○会 場 ビッグパレットふくしま（福島県郡山市南二丁目 52 番地）

○参加費 無料

○対 象 県内企業、県内大学、行政機関、産業支援機関、商工関係  
団体等

○定 員 100 名

○内 容

(1) 基調講演「中小企業が生き残るための知財戦略」

株式会社ブライナ 彩都総合特許事務所

代表取締役・弁理士 佐原 雅史 氏

(2) 「鑑評会 金賞受賞数日本一への軌跡」

福島県酒造協同組合 技術委員長

国権酒造(株) 専務取締役 細井信浩 氏

(3) 「JAEA 成果展開事業の紹介」

独立行政法人 日本原子力研究開発機構

産学連携推進部 滑川卓志 氏

(4)「知財総合支援窓口の紹介」

一般社団法人 福島県発明協会  
知財アドバイザー 四柳秀哉 氏

(5)「ハイテクプラザ知財支援事業紹介」

※ポスター、製品展示も会場で行います。

○申込締切 平成 25 年 12 月 4 日(水)

○申込方法 セミナー申込書にて FAX、または下記宛先へ E-mail で  
お申し込み下さい。

セミナー案内・申込書等、詳しくはこちらをご覧ください

<http://www4.pref.fukushima.jp/hightech/news/news-74.html>

○申込・お問合せ

福島県ハイテクプラザ企画連携部産学連携科 高橋 亮

電話 024-959-1741 FAX 024-959-1761

E-mail takahashi\_ryo\_01@pref.fukushima.lg.jp

---

【2】平成 25 年度小規模研究会「高効率・高品質溶接技術研究会」

講演会開催のご案内

福島県沖では福島洋上風力コンソーシアムによって、世界で初めての浮体式洋上ウィンドファームの実証事業が行われています。現在、第 1 期実証研究事業が進行中で、2MW のダウンウィンド型浮体式洋上風力発電設備“ふくしま未来”が試運転を開始しました。同設備は様々な技術の集合体ではありますが、今回は溶接構造物でもある浮体と材料に注目しました。そこで、浮体をご担当された三井造船（株）様、高張力鋼をご担当された新日鐵住金（株）様をお招きしました。

県内企業の技術力向上を目的として講演会を開催いたしますので、奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

○内 容

テーマ 1 「2MW 風力発電施設の建設と技術」

講演者 三井造船株式会社 船舶・艦艇事業本部  
事業開発部長 今北明彦 氏

テーマ2「浮体式洋上風車用ハイテン鋼」

講演者 新日鐵住金株式会社 厚板技術部厚板商品技術室  
上席主幹 西村誠二 氏

○開催日時 平成25年11月21日(木)

テーマ1(講演) 13:30~15:00 (質疑応答) 15:00~15:30

テーマ2(講演) 15:30~16:00 (質疑応答) 16:00~16:30

○開催場所 福島県ハイテクプラザいわき技術支援センター2F 研修室  
〒972-8312 福島県いわき市常磐下船尾町杭出作 23-32  
TEL 0246-44-1475 FAX 0246-43-6958

○参加費 無料

○定員 30名(定員になり次第、締切らせて頂きます。)

○申込方法 ホームページ掲載の講演会申込書にて、FAX または E-mail  
でお申し込み下さい。

○ホームページ

<http://www4.pref.fukushima.jp/hightech/news/news-70.html>

○申込・お問合せ

福島県ハイテクプラザいわき技術支援センター

TEL 0246-44-1475 FAX 0246-43-6958

e-mail: iwaki-kizai@pref.fukushima.lg.jp

---

【3】ハイテクプラザ実験棟における工事の実施について<NEW!!>

ハイテクプラザ実験棟の天井断熱材補修工事および太陽光発電設備  
等導入工事により、工事期間中は実験棟への入室が制限されます。

これに伴い、現在実験棟内で実施している「加工食品の放射能検査（ゲルマニウム半導体ガンマ線スペクトロメーターによる核種測定）」につきましても一時的に休止する予定です。休止期間の詳細は日程が決まり次第掲載いたします。

なお「工業製品等の残留放射線量検査（サーベイメータによる放射性表面汚染測定）」につきましては、工事期間中も測定場所等を変更して実施する予定です。一時的に測定対象物の搬入場所・経路等が変更になりますのでご注意ください。

ご不便をおかけしますが、宜しくお願いいたします。

## 記

### ○工事予定期間

平成 25 年 11 月 18 日（月）～平成 26 年 1 月 10 日（金）（予定）  
うち「加工食品の放射能検査」の休止予定期間は 12 月上旬から下旬の 2 週間程度を予定

※作業スケジュール詳細（放射能検査休止期間等）が決まりましたら再度お知らせします。

### ○お問合せ

企画連携部企画管理科 担当：平山 電話 024-959-1736

---

## 【4】工業製品の残留放射線量検査・加工食品の放射能検査業務内容の一部変更について<NEW!!>

11 月 11 日より、標記業務内容を一部変更させていただきます。詳しくは各検査のページをご覧ください。

### 主な変更点

#### ○工業製品の残留放射線量検査

- ・報告書の交付を即日交付から翌日の午後以降とさせていただきます。なお、当面の間は即日交付も致しますのでお急ぎの場合はご相談ください。

ホームページ

<http://www4.pref.fukushima.jp/hightech/reconstruct/reconstruct-02.html>

○加工食品の放射能検査

- ・検査対象に水・茶を追加いたします。
- ・測定終了後の検体については、原則当所で処分するように変更いたします。返却をご希望の場合はお申し出ください。

ホームページ

<http://www4.pref.fukushima.jp/hightech/reconstruct/reconstruct-03.html>

---

【5】実技指導の募集のお知らせ

(再生可能エネルギー関連産業推進研究会運営事業)

ハイテクプラザでは、再生可能エネルギー関連産業推進研究会の会員企業に対して、広く活用が見込まれるハイテクプラザ保有技術の実技指導を行います。

なお、本事業は、再生可能エネルギー関連産業の育成のため、ハイテクプラザが企業の参入を技術面から支援するものです。詳細は下記のとおりです。

○実技指導テーマ及び実施場所

エックス線による非破壊検査技術（郡山）

SEM-EDXによる微小部表面分析技術（郡山・いわき）

組込み技術を利用したセンシングシステム（郡山）

分析や化学合成等の省エネルギー化のためのマイクロ流路作製技術  
（郡山）

木質バイオマスを利用したバイオエタノールの簡易製造技術（郡山）  
工業製品の形状・寸法測定技術（郡山・いわき）

○費用 無料

○指導日数 1～3日程度

○時期 随時

○その他

実施場所は原則ハイテクプラザとなります。指導実績は原則として公表させていただきますが、非公表をご希望の場合は事前に申し出てください。

○ホームページ

<http://www4.pref.fukushima.jp/hightech/news/news-55.html>

○申込先

福島県ハイテクプラザ 企画連携部 産学連携科 齋藤  
〒963-0215 郡山市待池台 1-12  
電話 024-959-1741 FAX 024-959-1761  
E-mail [saitou\\_hiroshi\\_02@pref.fukushima.lg.jp](mailto:saitou_hiroshi_02@pref.fukushima.lg.jp)

---

【6】計測技術講習会「ものづくりにおける計測の不確かさと信頼性」

次世代のものづくりでは、部品の高い加工精度が要求される傾向があり、寸法測定の精度もより厳しくなっています。それに伴い、従来では問題とならなかった測定においても、測定方法や測定機の不確かさに起因すると思われる測定値の差異がトラブルになるケースが発生しております。

そこで、本講習会では、測定の不確かさの考え方、寸法・幾何公差値からの測定機の選定方法などを取り上げて解説します。また、測定技術のノウハウおよび最新機器や測定事例などの紹介もします。精密測定機を通常使用している方や測定技術の知識を高めようとする方々を対象に開催しますので、ふるってご参加下さい。

○日時 平成25年11月27日(水) 13:15~16:00

○場所 福島県ハイテクプラザ いわき技術支援センター  
〒972-8312 いわき市常磐下船尾町杭出作 23-32  
TEL 0246-44-1475

○定 員 30名（応募者多数の場合は調整致します）

○講 師 株式会社 東京精密計測社

参与 技師長 兼 校正業務室 室長 荒井正敏 氏

○内 容 ・計測の不確かさの考え方

・測定機の分解能と測定精度

・寸法・幾何公差値からの測定機（測定精度）の選定方法

・測定技術のノウハウや最新機器や測定事例の紹介 など

○申 込 ホームページ掲載の申込書に必要事項を御記入の上、FAX

又はE-mail でお申し込みください。

○締 切 平成25年11月19日（火）

○受講料 2,000円

○ホームページ

<http://fukushima-techno.com/training/2013/03/post-105.php>

○申込、問合せ先

（公財）福島県産業振興センター技術支援部（担当：玉木）

〒963-0215 郡山市待池台1-12（福島県ハイテクプラザ内）

TEL 024-959-1929 FAX 024-959-1889

E-mail f-tech@f-open.or.jp

---

## 【7】なぜなぜ分析演習セミナー(2)<NEW!!>

改善活動を通じて、問題を引き起こしている変化要因や真の原因を追及する力こそ、今要求されている現場力です。解析手法の1つである「なぜなぜ分析」は、故障・不良・災害などの真の原因を“なぜなぜ”と繰り返すことで追求していく手法です。比較的簡便で取り組みやすい方法であることから、多くの職場で導入、活用されております。

本セミナーでは、真の原因にたどり着くために「なぜなぜ分析」の

基本的なルールを学んでいただき、後半は演習を行いながらその進め方を体得します。

「なぜなぜ分析」は正しく理解し活用すれば、確実に仕事に生かせるようになります。改善力アップの必須知識として、是非お役立て下さい。

○日 時 平成 25 年 12 月 12 日（木）（9:30～17:00）

○場 所 福島県ハイテクプラザ（郡山市待池台 1-12）1 階 研修室

○内 容 ○なぜなぜ分析の 7 ステップ展開

- (1) 工程設備の絞り込み (2) 現象の絞り込み
- (3) 設備・加工条件・材料・人の理解
- (4) 事実を正確に把握する (5) 分析
- (6) 復元・改善策の立案・評価
- (7) 効果の確認と維持項目の設定

○なぜなぜ分析のポイント

陥りやすい誤り「なぜなぜ分析」成功のポイント

○なぜなぜ分析の個人演習

身近な事例で正しく進めるコツをつかもう！

○なぜなぜ分析のグループ実習

身近な文具を使つてのグループ実習

グループで実習するときの注意事項

○質疑応答

○講 師 安部孝氏

（株）日本能率協会コンサルティング TPM コンサルタント

○定 員 36 名

○受講料 8,000 円（消費税を含む）

○申 込 ホームページ掲載の申込書に必要事項を御記入の上、FAX  
又は E-mail でお申し込みください。

○締 切 平成 25 年 12 月 5 日（木）

○ホームページ

<http://fukushima-techno.com/training/2013/11/post-123.php>

○申込、問合せ先

(公財) 福島県産業振興センター技術支援部 (担当: 玉木)  
〒963-0215 郡山市待池台 1-12 (福島県ハイテクプラザ内)  
TEL 024-959-1929 FAX 024-959-1889  
E-mail f-tech@f-open.or.jp

---

【8】塗装技術の基礎と不良対策主催<NEW!!>

現在の工業製品は機能と共にデザイン性が重要視され、塗装に対する要求が高まっています。それに伴い、塗料の種類が多様化し、取扱いの違いから塗装不良を起こしてしまうことがあります。また、塗装仕様の多様化で不良が起きやすい製品があるかと思えます。こういった不良は、塗料の特徴を理解して解決に取り組む必要があります。

本セミナーでは塗装に係る不具合の発生メカニズムを理解するため、塗料の基礎、塗装の不具合事例を紹介し、不良対策のポイントを解説します。本セミナーが、日常業務の改善に役立てていただければと思います。

○日 時 平成 25 年 12 月 4 日 (水) (13:30~16:30)

○会 場 福島県ハイテクプラザ 研修室 (郡山市待池台 1-12)

○内 容 1 塗料の基礎

塗膜の形成、樹脂の種類、塗料に含まれる成分

2 塗装不良の発生メカニズム

代表的な不良 (ブツ、はく離など) のメカニズム

3 塗装不良の解析事例

分析機器を使用した解析事例紹介

○講 師 ハイテクプラザ工業材料科 副主任研究員 矢内誠人

○定 員 30 名

○受講料 無料

○申 込 ホームページ掲載の申込書に必要事項を御記入の上、FAX  
又はE-mail でお申し込みください。

○締 切 平成 25 年 11 月 29 日（金）

○ホームページ

<http://fukushima-techno.com/training/2013/03/post-111.php>

○申込、問合せ先

（公財）福島県産業振興センター技術支援部（担当：玉木）  
〒963-0215 郡山市待池台 1-12（福島県ハイテクプラザ内）  
TEL 024-959-1929 FAX 024-959-1889  
E-mail f-tech@f-open.or.jp

---

**【9】腐食防蝕セミナー「金属材料に関する腐食の基礎とその不具合  
解析技術」〈NEW!〉**

JFE テクノリサーチ株式会社様から講師の方々を招聘し、金属材料  
に関する腐食の基礎と事例を交えた応用、及び金属材料製品の不具合  
解析・欠陥検出につきまして、講演していただきます。

皆様にはご多忙中とは存じますが、お繰り合わせの上、是非ご参加  
下さいますようお願い申し上げます。

（※同業他社および鉄鋼会社の方はご遠慮ください。）

○日 時 平成 25 年 12 月 4 日（水）13:10～16:50（受付開始 12:30～）

○場 所 福島県ハイテクプラザいわき技術支援センター 2F 研修室  
いわき市常磐下船尾町杭出作 23-32

## ○内 容

### ・ 腐食現象の基礎と各種金属材料の腐食形態

JFE テクノリサーチ（株）

ソリューション本部耐候性評価センター長 宇城工 氏

腐食現象を理解するための基本であるアノード・カソード反応、電位-pH 図、アノード分極曲線、不動態、防食技術などの基礎事項を説明した後、各種腐食形態の特徴、メカニズムなどを解説し、さらに各種の金属材料の腐食事例について概説致します。

### ・ 耐食性評価技術

JFE テクノリサーチ（株）

ソリューション本部耐候性評価センター長 宇城工 氏

材料の耐食性を評価するために多く用いられている、大気腐食促進試験、電気化学測定/腐食機構の解析、ガス腐食試験、水素脆化（遅れ破壊）試験など、各種の腐食試験と耐食性評価技術を解説致します。

### ・ 腐食実態調査・不具合解析のための新しい表面・界面の観察技術

JFE テクノリサーチ（株）

東京営業所兼ナノ材料評価センター 橋本哲 氏

材料・部品の腐食による形態変化や高耐食材料の構造の実態を可視化できる物理解析技術も大きく進歩しています。従来技術と最新の技術（極低加速 SEM、Cs 補正 STEM）とを組み合わせを行った、ミクロからナノスケールでの材料表面・界面の構造解析事例を紹介します。

### ・ 赤外線カメラによる応力分布測定、欠陥検出

JFE テクノリサーチ（株）

ソリューション本部計測・可視化解析センター 渋谷清 氏

赤外線カメラで部品の欠陥部分を可視化する技術について、実演を交えてご紹介致します。

○受講料 無 料

○申 込 ホームページ掲載の申込書に必要事項を御記入の上、FAX  
又はE-mail でお申し込みください。

○締 切 平成 25 年 11 月 26 日 (火)

○ホームページ

<http://fukushima-techno.com/training/2013/03/post-113.php>

○申込、問合せ先

(公財) 福島県産業振興センター技術支援部 (担当: 玉木)  
〒963-0215 郡山市待池台 1-12 (福島県ハイテクプラザ内)  
TEL 024-959-1929 FAX 024-959-1889  
E-mail f-tech@f-open.or.jp

---

## 【10】 ふくしま知的財産支援センターからのお知らせ

○知財専門家巡回相談会

弁理士による、知的財産権に関する無料の相談会を開催します。

・ 日程及び場所

[福島] 11月19日(火) 9:00~12:00  
ハイテクプラザ 福島技術支援センター

[会津若松] 12月10日(火) 9:00~12:00  
ハイテクプラザ 会津若松技術支援センター

[福島] 2月18日(火) 9:00~12:00  
ハイテクプラザ 福島技術支援センター

・ 予約制ですので、事前に下記へご連絡をお願いします。

---

○お問い合わせ・申込先

一般社団法人福島県発明協会 (ふくしま知的財産支援センター)

電話 : 024-959-3351 FAX : 024-963-0264

e-mail : j3i-f@nifty.com

URL : <http://www.fukushima-i.org/>

---

## 【11】[知財総合支援窓口]のご案内

☆ ☆ 知的財産権に関する無料相談窓口 ☆ ☆

### ○知財総合支援窓口

一般社団法人福島県発明協会（ふくしま知的財産支援センター）では、知的財産権（特許、実用新案、意匠、商標、著作権など）に関する無料相談窓口として、知財総合支援窓口を開設しております。知財総合支援窓口には、窓口担当者（知財アドバイザー）が常駐して、中小企業等が抱える課題の解決に向けて、相談・支援を無料にて行っています。

- ・ 窓口担当者が課題を把握し、最適な解決策を提案します。
- ・ 専門性の高い課題は、知財専門家と共同で解決支援いたします。  
（専門家を活用した相談・支援も無料で行っています）
- ・ 知財以外の支援が適切な場合は、他の支援機関をご紹介します。
- ・ 必要に応じて、訪問相談も行っております。

経営課題の解決に知的財産が活用できるかもしれません。

お気軽に、知財総合支援窓口へご連絡ください。

秘密厳守で対応いたします。

---

### ○お問い合わせ先

知財総合支援窓口（一般社団法人福島県発明協会）

TEL：（窓口直通） 024-963-0242

（ナビダイヤル）0570-82100

FAX：024-963-0264

URL：<http://www.fukushima-i.org/>

e-mail：上記 URL から各窓口担当のメールアドレスをご確認ください。

---

## 【12】「被災地復興創業支援事業」公募のご案内

県では、被災地における「社会的企業」の起業を促進し、新事業の

創出や雇用の拡大による地域経済の活性化を目指し、社会的課題を解決するために県内で新たに起業しようとする方や、従前事業からの業態転換や新事業分野に進出する二次創業を行おうとする方を支援します。

このたび、支援対象となる事業者の公募を行いますのでお知らせします。

## 1 支援内容

- (1) 起業アドバイザーによる起業希望者の事業計画実現のための具体的な助言等
- (2) 起業に関わる基本的な知識やスキルを学ぶ起業セミナーの受講
- (3) 起業補助金（補助対象経費の 2/3 以内かつ 160 万円を上限）の交付

## 2 対象者

- (1) 被災地において新たに社会的企業を創業する個人
- (2) 被災地において社会的企業としての新たな事業を事業化する法人

## 3 スケジュール

- 公募  
平成 25 年 11 月 29 日（金）まで
- 書類審査  
平成 25 年 12 月上旬
- 面接審査  
平成 25 年 12 月中旬
- 支援先の決定・公表  
平成 25 年 12 月下旬

※ 詳しくは特定非営利活動法人福島県ベンチャー・SOHO・テレワーカー共働機構のホームページをご覧ください。

<http://www.f-vst.net/>

## 4 お申し込み・お問い合わせ先

特定非営利活動法人

福島県ベンチャー・SOHO・テレワーカー共働機構（事業受託者）

TEL:0244-22-4200 FAX:0244-22-4200

E-mail: [sougyou@f-vst.net](mailto:sougyou@f-vst.net)

---

### 【13】「福島県大町起業支援館」入居者募集のご案内

県では、産業支援サービス業として大きな成長が期待されるカスタマーセンター業を入居対象とし、地元雇用の創出や県内製品の販売促進、県内への集客促進など、本県地域経済の活性化に資することを目的に福島県大町起業支援館を開設しております。

このたび、入居者を募集いたしますので、お知らせします。

#### 1 募集する部屋数

1 室（35.8 平方メートル）

#### 2 対象者

次に掲げる事項の全てを満たすことが必要です。

- (1) 中小企業者等であって、次のいずれかに該当する者のうち、本県地域経済の活性化に資するものとして適当と認められるものであること。

ア カスタマーセンター業に属する事業を営む又は営もうとする者

イ カスタマーセンター業に密接に関連する事業を営む又は営もうとする者

- (2) 入居にあたっての会社の形態として、次のいずれかに該当すること。

ア 新たに会社を設立する場合であって、入居後、起業支援館内に本店（個人の場合にあっては主たる事業所。以下同じ。）を置く場合

イ 福島県内に本店を置く中小企業者等であって、入居後、起業支援館内に本店又は支店を置く場合

ウ 福島県外に本店を置く中小企業者等（大企業の出資が 50%以上の企業、大企業の連結対象企業、上場企業、株式公開企業及びこれらの実質グループ企業を除く。）であって、入居後、起業支援館内に本店を置く場合

- (3) 入居開始希望日が、原則として募集締め切り日の翌々月から 2 ヶ月の間であること

#### 3 募集期間

平成 25 年 11 月 29 日(金)まで

※ 詳しくは福島県大町起業支援館のホームページをご覧ください。

<http://www.pref.fukushima.jp/industry/biz/oomachi/>

#### 4 お申し込み・お問い合わせ先

福島県商工労働部産業創出課

〒960-8670 福島県福島市杉妻町 2-16

TEL:024-521-7283 FAX:024-521-7932

E-mail: [business@pref.fukushima.lg.jp](mailto:business@pref.fukushima.lg.jp)

---

#### 【あしがき】自転車で巡る隠れた名所（その7）

郡山市から天栄村へ国道 118 号から国道 294 号を通過して天栄村役場方面に走ると、国道 294 号線を挟んで天栄郵便局の北に妙見山、南に明神山があります。その昔、このあたりは作物が育たないやせた土地だったようですが、大天狗が現れて 2 つの山にまたがって大きなウンコをしたところ、その後実り豊かな里になったそうです。天栄郵便局前の道路は、長くて緩い下り坂なので自転車で高速走行を楽しめます（AT）。

---

#### 「バックナンバーのお知らせ」

ハイテクプラザ・ニュースフラッシュのバックナンバーは、下記のホームページにありますので、ご利用ください。

<http://www4.pref.fukushima.jp/hightech/information/backnumber.html>

---

#### 【編集・発行】

〒963-0215

郡山市待池台 1-12

福島県ハイテクプラザ企画連携部産学連携科

TEL:024-959-1741

FAX:024-959-1761

HP :<http://www4.pref.fukushima.jp/hightech/>

○ハイテクプラザ・ニュースフラッシュの記事については、私的利用の範囲内で使用していただき、無断転載、無断コピーなどをご遠慮ください。

◎ハイテクプラザ・ニュースフラッシュの配信停止はこちら

⇒ [hightech-newsflash@pref.fukushima.lg.jp](mailto:hightech-newsflash@pref.fukushima.lg.jp) まで、

件名に「解除希望」等と記載し送信